

地方創生事業のご提案

地方産品の販路拡大におけるアドバイス業務のご紹介



地方事業者様の外食産業に対する付加価値の高い商品作りから首都圏での販路拡大までを支援いたします。

- 1 首都圏であることのメリット
- 2 首都圏外食産業での商品採用による地方事業者様のメリット
- 3 首都圏外食産業も差別化を求め地方食材を求めている
- 4 商談会の現状と失敗する理由
- 5 弊社が営業代行を行うことで可能性が高まる理由
- 6 弊社が関わった参考事例

1 首都圏であることのメリット

外食産業の市場規模（2016年）

25兆4,169億円

- ・ 2007年～2016年（10年間）平均0.4%の増加
- ・ 2012年～2016年（5年間）平均2.2%の増加

首都圏〔東京／神奈川／千葉／埼玉／茨城〕外食産業の市場規模（2016年）

2兆3,919億円

- ・ 全国の9.41%を占め、2011年の東日本大震災時でも影響を受けにくい安定した市場規模
- ・ 訪日外国人（2016年1,310万人）の増加
- ・ 東京、神奈川、埼玉、千葉の4都県で3,527万人（2016年）であり前年比0.24%の増加率（※参考東京都0.67%の増加率）

➡ 引き続き市場規模の拡大が見込まれます。

2 首都圏外食産業での商品採用による地方事業者様のメリット

- ・首都圏外食産業の集客力を活用し、認知度が拡大することで、売上増加の可能性が高まります。



- ・地方事業者様の首都圏市場をターゲットにした商品開発を行うことで、更なる付加価値／ブランド力が向上いたします。



- ・売上高が見込めるため、経営の安定化に繋がります。



- ・地方事業者様のモチベーションが向上し、新たな商品開発が期待できます。

【参考事例】大分県杵築市 和牛生産業者

※首都圏飲食店にて杵築市フェアを数回開催し、認知度向上に繋がりました。

山香牛 大分ニード牧場



平成25年5月30日、豊かな農林産物と生態系をもたらすクヌギ林とため池による循環型農林業が認められ、世界農業遺産に認定されました。その国東半島宇佐地域に位置する、山香町は山香三山と呼ばれる 鋸山・津波戸山・雲ヶ岳に囲まれております。

山香牛は、抗生物質やホルモン剤を一切与えてない餌で育てている安全で健康な黒毛和牛です。通常は生後 27～28 ヶ月齢で出荷しますが、ニード牧場では 29～32 ヶ月まで長期肥育しています。長期肥育することにより、オレイン酸が増え、かつ飽和脂肪酸が不飽和脂肪酸に変化することにより、肉のうまみが増します。



オレイン酸には・・・
コレステロール値を下げ、動脈硬化や心疾患を予防する効果があります。他の和牛と比べて約 100 日間長く育てている為、肉質が熟成されて肉の色・艶が良くなり 香ばしい香のあるお肉になります。

3 首都圏外食産業も差別化を求め地方食材を求めている

首都圏外食産業においても、地方の付加価値食材を使用することで他店との差別化を図り、集客拡大を求めています。

しかし現状は...

- ・ 地方食材の探し方、仕入方法がわからない。
- ・ 時間、費用の問題から直接地方に出向くことは不可能。

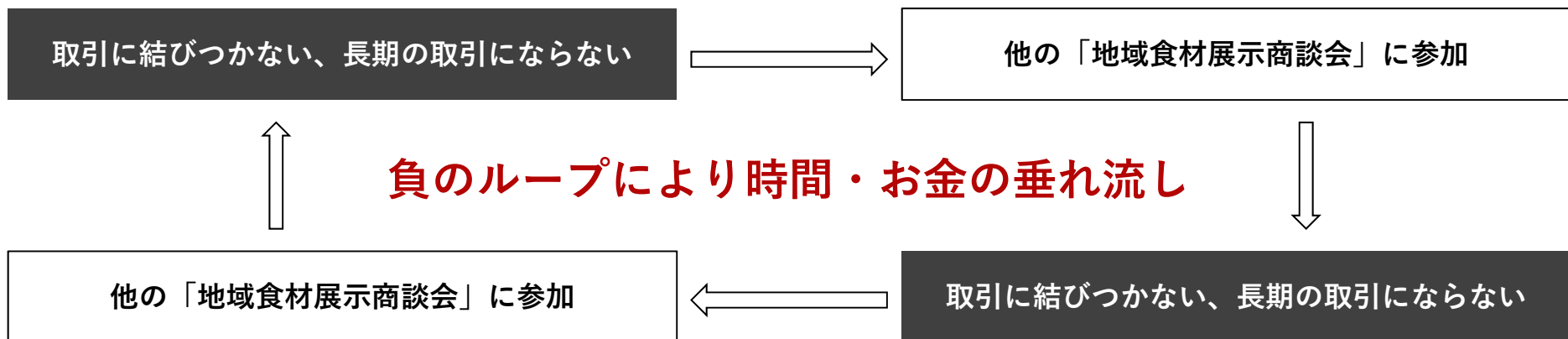


弊社社員が各地へ赴き情報を集め提案することで
効率よく求めている食材を使用することが出来る。

4 商談会の現状と失敗する理由

年間あらゆる場所で開催される「地域食材展示商談会」に参加された地方生産者の話を聞いてみると…

- ・話すことは出来たが、取引は出来なかった…
- ・面談する機会（時間）が少ない…
- ・企業規模が大きいほど、地方の小規模事業者では口座開設が難しい…
- ・逆に企業規模が小さいとリスクが増加する…
- ・簡単に取引できると思っていたのに…



5

弊社が営業代行を行うことで可能性が高まる理由

営業代行費用は頂戴せず、飲食店様にマッチした食材を弊社が地方事業者様より仕入を行い、飲食店様に販売させて頂きます。

弊社営業代行

- ・ 多種多様な首都圏飲食店様の規模・ジャンルからベストな提案を行います。
- ・ 弊社営業が首都圏飲食店様に直接出向き、食材採用に向けた営業を行い、採用後も継続採用の営業を行います。
- ・ 何か問題が起きたときも、直ぐに担当営業が解決に動きます。



地方事業者と外食産業の直接流通を創作することにより地方活性と外食産業の付加価値の向上を目指し、消費者の安全・利益を生み出します。

首都圏飲食店様にフェアの開催を提案いたします。

数店舗規模の飲食店様から多店舗規模の飲食店様の中から最適な提案をさせていただきます。
(開催期間も1週間から約2か月間の中から最適な提案をさせていただきます。)

フェア開催のメリット

期間限定のフェア開催を行うことにより、大規模な食材提供が見込め、
食材の認知度を更に高め、相互の業績拡大を目指します。

弊社では過去多数の案件を行った実績・経験を提供し、定期開催をサポートいたします。

6 弊社が関わった参考事例

2018年首都圏ターミナル駅周辺に80店舗を運営している飲食店にてフェアを開催しました。

首都圏某飲食店フェア開催

東京駅直結地下街店舗
(1/22～2/28)

東京駅周辺某有名ビル店舗
(2/1～2/28)

新宿駅直結ビル店舗
(2/1～2/28)

国分寺駅直結ビル店舗
(2/1～2/28)



地方食材・地方生産地を大々的にアピールすることで、抜群に認知度が向上します。

【参考】フェア開催ノベルティ実例

■ お客様にお配りする地方説明小冊子



■ 地方説明チラシ



■ お客様にお配りするランチョンマット



コンサルティング業務内容

- 1 現地視察会
- 2 食材提案会
- 3 フェア開催

1 現地視察会

■ 外食産業様の購買担当者・調理責任者と現地視察を行います

- ①弊社取引先の外食産業様の中から採用の可能性の高い業者様を選定しているため、取引の可能性が非常に高いです。
- ②既に弊社取引先なので、採用決定後すぐにでも取引を行うことが可能です。
- ③多種多様なアイテム採用の可能性が高く、フェア等に結びつく可能性が高まります。

【現地視察会の一例（BADパターン）】

現地にて招致する不特定多数に向けた視察会（マッチング）では、商流を造る（取引口座開設）までに時間がかかる・スポット利用のみなど、継続取引に結びつかない可能性が高いです。

弊社で企画いたします現地視察会は、上記①~③のフェーズを踏まえ成功へと導きます

【弊社コンサルティングフィー内訳】

- ・外食産業選定
- ・外食産業アプローチ・折衝
- ・現地視察（スケジュール管理含む）
- ・現地視察 実費旅費交通費
- ・結果検証・最終報告

見積り依頼はお気軽にご相談ください。

2 食材提案会

■ 都内にて外食産業様に向けた食材提案会を開催いたします①

弊社取引先の外食産業様のなかで興味がある担当者のみを対象にした、食材紹介と試食をしていただく提案会を開催いたします。不特定多数に向けた提案会に比べ、弊社との取引があるため、直ぐにでも取引することが可能です。生産者様も直接外食産業様に、ご挨拶・食材の説明をしていただくことで、魅力をアピールできる場として活用ください。食材提案会開催後に、総合報告書を提出いたします。

【弊社コンサルティングフィー内訳】

- ・ 弊社人件費（事前準備含む）3名分
- ・ 会場使用料（レンタルスペース）
- ・ 雑費（移動交通費、備品等）

※食材提案会過去実績

開催頻度 … 2ヵ月に1度定期開催
参加飲食店様 … 10社～15社 40名～60名
開催時間帯 … 11時半～15時半（プレゼン2回）

見積り依頼はお気軽にご相談ください。

2 食材提案会

■ 都内にて外食産業様に向けた食材提案会を開催いたします②

【参加者様の反応（一部抜粋）】

- ・産地の方との直接のやり取りが出来るのは大きな魅力だと思います。
- ・香りと旨味を強く感じました。
- ・価格が少し高いと感じました。
- ・あまり利用したことのないエリアの食材なので興味があります。
- ・金額面も使い勝手も、現在利用している業者の方が良いです。
- ・食感は良かったが、旨味は想像よりも弱い。
- ・なぜ高価なのかという説明が聞きたかった。
- ・生産者様の、丁寧な仕事が想像できる。
- ・別ロットも販売して欲しい。

このようなリアルな声を参考にすることで、今後のマーケティングに繋がります。
食材提案会后に総合報告書にてご報告させていただきます。



見積り依頼はお気軽にご相談ください。

3 フェア開催

■ 都内外食産業様でのご当地フェアを開催いたします。

- ・ 弊社の実績と経験による、ベストなフェアを提案し成功へと導きます
- ・ 弊社取引先である上場企業を始め、様々な企業規模でのご当地フェアを開催
- ・ 様々なシチュエーションによる、様々な形態で開催することが可能です
 - ・ 開催期間 ex) 2週間 1ヵ月 2ヵ月
 - ・ 開催店舗数 ex) 3店舗 10店舗 20店舗
 - ・ 広告宣伝効果 ex) 販促物（ノベルティ）の種類・制作数
 - ex) 現地ベンダー様との取り組み
 - ex) 首長のフェア訪問（挨拶、振舞い酒等）
 - ex) メディア露出（テレビ、新聞等）
 - ・ 上記以外にもアレンジ可能ですので、ご相談ください

見積り依頼はお気軽にご相談ください。

会社概要

会社名	株式会社グローバルフーズ
設立	2002年1月
資本金	1,000万円
代表取締役	千葉賢弥
主要取引銀行	三井住友銀行五反田支店 みずほ銀行五反田支店
住所	〒142-0041 東京都品川区戸越3-1-18 戸越銀座フロント4F
連絡先	TEL : 03-5749-1308 FAX : 03-5749-1303 E-mail : info@global-foods.co.jp
URL	http://www.global-foods.co.jp
事業項目	食品（産地直送品）の販売

主要取引先

株式会社一龍三虎堂、株式会社一家ダイニングプロジェクト、株式会社F.S.shake、尾家産業株式会社、オザミワールド株式会社、株式会社カスタマーズディライト、カフェカンパニー株式会社、キリンシティ株式会社、株式会社クリエイト・レストランツ、株式会社サブライム、株式会社資生堂、株式会社ダイナック、高瀬物産株式会社、株式会社WDI、株式会社ニュートーキョー、株式会社BYO、株式会社HUGE、株式会社フォーシーズ、株式会社物語コーポレーション、ワタミ株式会社、他飲食店多数（五十音順 敬称略）

アクセスマップ

都営浅草線「戸越駅」A2出口から徒歩1分
東急池上線「戸越銀座駅」西口から徒歩5分

